

実施団体	特定非営利活動法人和歌の浦 自然・歴史・文化支援機構
事業名	紀州の森を学び、間伐と木工の体験活動
事業目的、内容	<p>県民の財産である森林を守り育てるために、次世代を担う子供たちが、森林の役割や大切さを学びながら、その重要性について広く理解を深めてもらうことを目的に実施。</p> <p>間伐の必要性を実体験し、その木の特性である“ぬくもり感”に触れ、モノづくりの楽しさを体感しながらの体験活動を通じて紀州の森について学んだ。</p> <p>また、木工体験で作製した作品は、国指定名勝和歌の浦の神社等に寄贈され、県民のみならず、広く一般の方々に木の良さをPRした。</p> <p>・参加人数            48名</p>

